

第108回 日本輸血・細胞治療学会 東北支部例会

《日 時》 平成28年3月19日（土） 13：15～16：50

《会 場》 いわて県民情報交流センター（アイーナ8階）

岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 TEL：019-606-1717

《参加費》 1,000 円

《例会長》 鈴木 啓二郎（岩手医科大学医学部臨床検査医学講座）

《主 催》 日本輸血・細胞治療学会 東北支部

《第108回東北支部例会HPアドレス》 <https://sites.google.com/site/yuketsu108tohoku/>

※抄録集の完成はメーリングリストでお知らせ致します。上記のHPよりダウンロードしてください。



【いわて県民情報センター 交通のご案内】

- JR・バスでお越しの方
 - ・盛岡駅東西自由通路より徒歩4分
- 車でお越しの方
 - ・東北自動車道盛岡ICより約10分
 - ・近隣の有料駐車場をご利用ください

共催セミナーのお弁当を希望される方には、受付にてランチチケットを配布致します。お弁当代は無料です。

日本輸血・細胞治療学会 東北支部例会 プログラム概要

10：00～	受付開始(ランチチケット配布)	8階	受付
10：00～10：30	I & A委員会	8階	813号室
10：35～11：25	I & A視察員養成講習会 (検査技師推進委員会・I & A委員会共催)	8階	804号室
11：40～12：40	共催セミナー	8階	804号室
11：40～12：40	評議員会	8階	812号室
12：50～13：15	総会	8階	804号室
13：15～13：20	開会挨拶	8階	804号室
13：20～14：00	東北医学賞受賞講演	8階	804号室
14：10～15：50	一般演題 10題	8階	804号室
14：10～15：50	一般演題 10題	8階	812号室
16：00～16：45	特別講演	8階	804号室
16：45～16：50	閉会挨拶	8階	804号室
17：00～19：20	I & A視察員養成講習会	8階	812号室

※詳細は同封の「日本輸血・細胞治療学会東北支部 I & A視察員養成プログラム」をご覧ください

≪ I & A 視察員養成講習会 ≫

10:35~11:25

(技師推進委員会・I & A 推進会議共催)

新 I & A 制度の実際

峯岸 正好 (日本輸血・細胞治療学会東北支部 I & A 推進会議委員長)

≪ 共催セミナー ≫

11:40~12:40

座長: 佐々木 さき子 (岩手医科大学附属病院)

輸血副作用について “副作用のリスクと防止のための検査”

古坊 孝志 (オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)

(共催: 富士レビオ株式会社、オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)

≪ 東北医学賞受賞講演 ≫

13:20~14:00

座長: 峯岸 正好 (日本赤十字社 東北ブロック血液センター)

成田 香魚子 (東北大学病院)

適正で安全な輸血を目指して—合同輸血療法委員会の役割を中心に—

面川 進 (秋田県赤十字血液センター)

高頻度抗原 KANNO に対する同種抗体の血清学的性状と臨床的意義

川畑 絹代 (福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部)

≪ 一般演題 ≫ 14:10~15:50

14:10~14:50 [症例報告] 804 号室

座長: 田中一人 (弘前大学医学部附属病院)

1 抗原陽性血を含む緊急大量輸血が行われた不規則抗体保有の一例

岩手医科大学附属病院中央臨床検査部¹⁾, 岩手医科大学医学部臨床検査医学講座²⁾.

○佐々木さき子¹⁾, 千田友美¹⁾, 小田原聖¹⁾, 太野美穂子¹⁾, 高舘潤子¹⁾, 外川洋子¹⁾, 千葉拓也¹⁾, 後藤健治¹⁾, 鈴木啓二郎²⁾, 諏訪部章²⁾.

2 RhD 陰性患者における D_e 赤血球輸血による抗 D 産生疑い症例について

福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部¹⁾, 福島県立総合衛生学院教務部臨床検査学科²⁾, 星総合病院中央検査科³⁾, 関東甲信越ブロック血液センター⁴⁾.

○川畑絹代¹⁾, 安田広康¹⁾²⁾, 佐久間志津枝³⁾, 内川誠⁴⁾, 大戸斉¹⁾.

3 37°C/60min クームス法で陰性だった抗 M で輸血副作用を起こした症例

太田西ノ内病院輸血管理室¹⁾, 太田熱海病院臨床検査部²⁾.

○渡辺隆幸¹⁾, 根本円¹⁾, 神山龍之介¹⁾, 星雅子¹⁾, 大澤裕美¹⁾, 橋本はるみ¹⁾, 石井佳代子¹⁾, 神林裕行¹⁾, 大知里京子²⁾, 作間靖子²⁾.

4 IgM 性抗 e 様自己抗体を保有する低力価寒冷凝集素症の 1 例

山形県立中央病院輸血部

○奥村巨, 加藤美加, 三部美穂子, 沼澤ひろみ, 押野敏子, 五十嵐裕尚, 松岡稔, 大本英次郎.

14:50~15:20 [血液事業・輸血管理] 804号室 座長：阿部 真（秋田県赤十字血液センター）

5 岩手県における献血者と血液製剤別供給量よりみた ABO 式血液型分布と意義

岩手県赤十字血液センター

○千田邦彦, 西塚春樹, 中野宏, 奥寺哲哉, 菊池俊吾, 菊池由美子, 阿部敏典, 中居賢司.

6 東北ブロック血液センター需給管理前後における当院の RhD 陰性適合血小板製剤の供給状況

弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座¹⁾, 弘前大学医学部附属病院輸血部²⁾.

弘前大学大学院医学研究科小児科学講座³⁾.

○山形和史¹⁾, 田中一人²⁾, 久米田麻衣²⁾, 小山内崇将²⁾, 金子なつき²⁾, 玉井佳子^{1) 2)}, 伊藤悦朗^{2) 3)}.

7 輸血管理体制が赤血球製剤廃棄率へ及ぼす影響

福島県赤十字血液センター¹⁾, 福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部²⁾, 福島県保健福祉部薬務課³⁾, 福島県合同輸血療法委員会⁴⁾.

○渡邊範彦¹⁾, 櫻村誠^{1) 2)}, 紺野恭宏¹⁾, 蓬田萌¹⁾, 高木勝宏¹⁾, 九里孝雄¹⁾, 菅野隆浩¹⁾, 今野金裕¹⁾, 伊藤純子³⁾, 吉村裕治³⁾, 在原登³⁾, 大戸斉^{2) 4)}.

15:20~15:50 [適正使用] 804号室

座長：佐藤伸二（公立置賜病院）

8 抗血小板薬内服中の中枢神経系出血の臨床的対応：全国調査の結果から

福島県立医科大学輸血移植免疫学講座¹⁾, 同脳神経外科学講座²⁾, 弘前大学医学部附属病院輸血部³⁾.

○鈴木裕子¹⁾, 池田和彦¹⁾, 大塚節子¹⁾, ノレット E ケネス¹⁾, 大戸斉¹⁾, 佐久間潤²⁾, 齋藤清²⁾, 玉井佳子³⁾.

9 東北大学病院でのアルブミン適正化への取り組み

東北大学病院輸血・細胞治療部

○成田香魚子, 関修, 加藤愛美, 細川真梨, 郷野辰幸, 岩木啓太, 石岡夏子, 佐藤裕子, 工藤善範, 藤原実名美, 張替秀郎.

10 当院の輸血療法の現状—緊急対応と異型輸血—

岩手県立大船渡病院

○新沼美穂子, 菊池美紀弥, 佐藤了一, 中野達也.

14:10~14:40 [自己血輸血] 812号室

座長：菅野隆浩（福島県赤十字血液センター）

11 血液センターが実施した自己血関連情報提供の概況について

秋田県赤十字血液センター

○吉田斉, 國井華子, 寺田亨, 二部琴美, 鎌田博子, 伊藤美恵子, 阿部真, 面川進.

12 福島県の医療施設における自己血輸血の現状

福島県赤十字血液センター¹⁾, 公立藤田総合病院²⁾, 福島県立医科大学輸血・移植免疫部³⁾.

福島県保健福祉部薬務課⁴⁾, 福島県合同輸血療法委員会⁵⁾.

○井村健¹⁾, 櫻村誠^{1) 3)}, 紺野恭宏¹⁾, 渡邊範彦¹⁾, 蓬田萌¹⁾, 高木勝宏¹⁾, 九里孝雄¹⁾, 菅野隆浩¹⁾, 今野金裕¹⁾, 渡邊弓子²⁾, 丸浩明²⁾, 伊藤純子⁴⁾, 吉村裕治⁴⁾, 在原登⁴⁾, 大戸斉^{3) 5)}.

13 自己血での保存前白血球除去は有効か—股関節手術での無作為化 cross-over 研究結果—

福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部¹⁾, 宮城県赤十字血液センター²⁾.

福島県立医科大学附属病院整形外科³⁾, 福島県赤十字血液センター⁴⁾.

○澤村佳宏^{1) 2)}, 鈴木裕子¹⁾, 大塚節子¹⁾, 池田和彦¹⁾, 青田恵郎³⁾, 紺野慎一³⁾, 菅野隆浩^{1) 4)}, 大戸斉¹⁾.

14 末梢血造血幹細胞（PBSC）採取に関する多施設共同前向き研究：

Spectra-Auto vs Spectra-Optia

東北大学病院輸血・細胞治療部¹⁾、福島県立医科大学輸血・移植免疫部²⁾、
自治医科大学附属病院血液科³⁾、自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部⁴⁾、
兵庫医科大学病院輸血細胞治療科⁵⁾、国立がん研究センター中央病院輸血療法科⁶⁾、
日本輸血・細胞治療学会細胞治療委員会⁷⁾。

○藤原実名美¹⁾、池田和彦^{2) 7)}、皆川敬治²⁾、藤原慎一郎³⁾、室井一男^{3) 4) 7)}、藤盛好啓^{5) 7)}、
田野崎隆二^{6) 7)}、大戸齊^{2) 7)}。

15 Spectra Optia を用いた造血幹細胞採取における中間サンプリングの正確性の検討

山形県立中央病院輸血部

○沼澤ひろみ、奥村亘、加藤美加、三部美穂子、押野敏子、五十嵐裕尚、松岡稔、大本英次郎。

16 長期間簡易凍結法により - 80℃で凍結保存された CD34 陽性細胞の生細胞率についての検討

青森県立中央病院血液内科¹⁾、青森県立中央病院臨床検査部²⁾。

○赤木智昭¹⁾、貝塚望²⁾、瀬川恵²⁾、寺澤儀男²⁾、立花直樹²⁾、久保恒明¹⁾。

17 用手法による間接抗グロブリン試験と自動輸血検査機器 ECHO（固相法）での
不規則抗体スクリーニングの比較

福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部。

○安部舞衣子、小野貴子、川畑絹代、小野智、菊地正美、菅原亜紀子、斎藤俊一、曳地理絵、
高野希美、皆川敬治、鈴木裕恵、渡邊万央、奥津美穂、安田広康、大戸齊。

18 赤血球不規則抗体検査間隔（2週間と1週間）の違いによる抗体検出率と遅発性溶血性副反応
発生頻度

福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部¹⁾、同呼吸器内科学²⁾、同産婦人科学³⁾、
同感染制御医学⁴⁾、福島県立医科大学津医療センター附属病院臨床検査部⁵⁾、
福島県立総合衛生学院教務部臨床検査学科⁶⁾。

○高野希美¹⁾、川畑絹代¹⁾、小野智¹⁾、斎藤俊一¹⁾、小野貴子¹⁾、曳地理絵¹⁾、皆川敬治¹⁾、
安部舞衣子¹⁾、鈴木裕恵¹⁾、渡邊万央¹⁾、菅原亜紀子¹⁾、菊地正美²⁾、奥津美穂³⁾、三浦里織⁴⁾、
渡部和也⁵⁾、安田広康⁶⁾、大戸齊¹⁾。

19 小児（未成年者）の不規則抗体に関する多施設共同研究計画

弘前大学医学部附属病院輸血部¹⁾、福島県立医科大学輸血移植・免疫学²⁾、
弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学³⁾、弘前大学大学院医学研究科小児科学⁴⁾、
青森県立中央病院臨床検査・輸血部⁵⁾。

○玉井佳子¹⁾、大戸齊²⁾、田中一人¹⁾、久米田麻衣¹⁾、小山内崇将¹⁾、金子なつき¹⁾、山形和史³⁾、
伊藤悦朗^{1) 4)}、立花直樹⁵⁾、北澤淳一⁵⁾。

20 ベクトル合成 187 チャネル心電計による成分献血時クエン酸反応の評価

岩手県赤十字血液センター¹⁾、アイシーエス²⁾。

○中居賢司¹⁾、田口千晴¹⁾、伊藤寛泰¹⁾、佐藤泰子¹⁾、中島みどり¹⁾、長峯文男¹⁾、伊藤学²⁾。

特別講演

『輸血後鉄過剰症』

藤島 直仁（秋田大学医学部附属病院 輸血部）